

午前9時30分
きつかり……

岐阜メモリアル
センターの朝は
コートレフェリーの
大音声で始まり
ます

これより……
平成19年度お
全日本大学対抗
テニス王座決定試合
3位決定戦

関西地区第2代表お
関西学院大学対
関東地区第2代表お
筑波大学のお
ダブルス試合を
行いまーす!!

声がデカイわりに
何言ってるのかわ
らなくもないん
だけど大体
こんな内容でせう

今を去る五百年余
永禄十年
天下統一の道を
歩みださんとす
織田信長は
この城(旧稲葉山城)
に居を構え
地名も岐阜と改めた



そして両校
主将挨拶と
オードラー交換
となります

オードラー用紙は
相手校提出用と
学連提出用の
2枚用意

コート
レフェリー

こちら
試合に出る
選手は
サジスラインに
並び

その他の
選手は
ベース
ラインに

部旗は
ドロー番号の若い大学が本部側
大きい方が反対側にはる
(ベンチの位置も同じ)

オードラー交換時
整列できるのは
部長・監督・選手
部員・マネジャー
のみです

Tシャツで
交換に出ては
いけません
また規則では
帽子やサン
バイザーは
取るよう
です

さかかは
学生テニス

そして悠久の時は
流れ……

奇しくも
同じこの地に
庭球に青春をかけた
若人たちが集い

日本一を目指して
熱い戦いを
繰り広げる……

それが
全日本
大学対抗
テニス王
座決定試
合である

てにバカ団体戦の思ひ出
《ボールボーイは競争》

その昔
てにバカも
所属学生連盟に
所属していた
所属部員のだ
だハジクたん
だハジクたん
で

団体戦は
スゴク
懐かしい
で

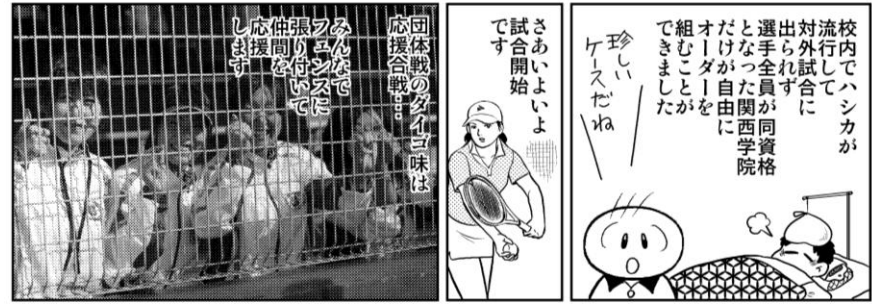
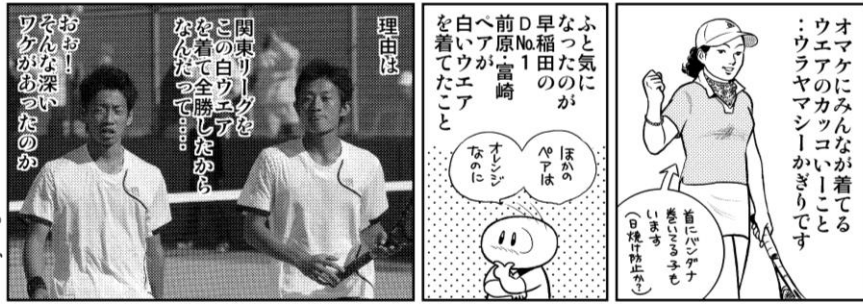
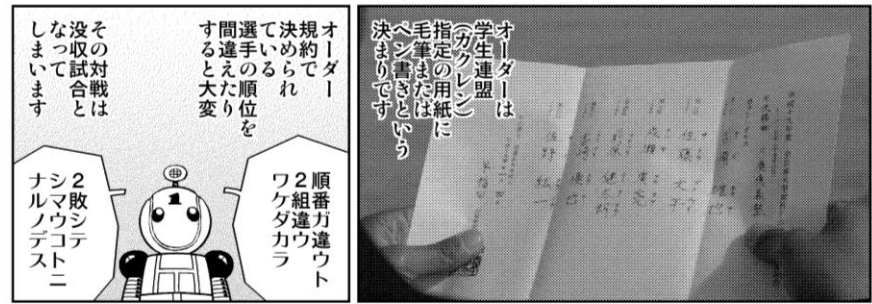
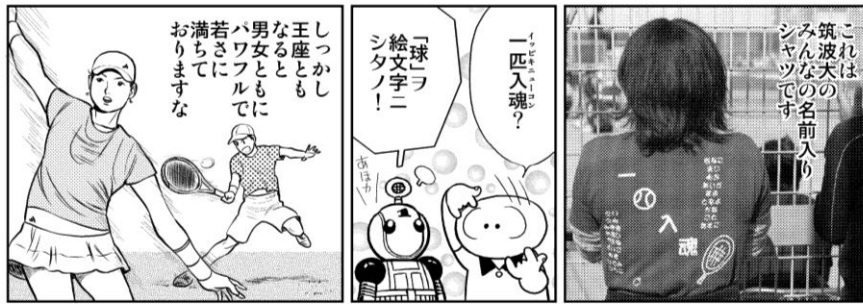
コートには
両校と
名前が
1名ずつ
ボールボー
イが
まつきが

相手校の
ボールボー
イは
後れを
とら
に
せと
ら
れ
に
必
死
だ
ら
し
ま
す
あ
り
ま
す

ボールボー
イは
航
空
兵
に
な
り
ま
す
常
に
か
け
足
だ
!!

子科
出
身

てにバカ岐阜をゆく





女子決勝

早稲田大学	5-0	園田学園女子大学	(D2-0 S3-0)
D1	○ 宮村 井上	6-7(0)-6-3-6-3	● 大西 中西
D2	○ 青山 川村	6-3-6-1	● 川床 東
S1	○ 宮村 青山	7-6(3)-5-7-6-4	● 大西 川床
S2	○ 青山 井上	6-4-6-1	● 川床 中西
S3	○ 井上	6-1-6-1	● 中西

男子決勝

早稲田大学	8-1	慶應義塾大学	(D3-0 S5-1)
D1	○ 前原 高崎	6-4-6-3	● 小野 金田
D2	○ 成瀬 吉備	7-6(2)-6-2	● 富田 藤多
D3	○ 佐藤 小山	7-6(7)-6-2	● 島山 松井
S1	○ 吉備 成瀬	6-3-6-3	● 金田 藤多
S2	○ 佐藤 成瀬	7-6(3)-6-1	● 藤多 島山
S3	● 成瀬	3-6-6-1-1-6	○ 藤多
S4	○ 前原 高崎	6-3-6-1	● 島山 藤多
S5	○ 高崎 佐藤	6-1-6-1	● 園田 藤多
S6	○ 佐藤	6-1-6-3	● 松本



